

他機関提供

京都大学附属病院を受診された患者様並びに京都大学の研究に試料を提供いただいた皆様へ

本学では他の研究機関で行われる臨床研究のため、本学に保管されている試料、情報を提供しています。本研究の対象者に該当する可能性のある方で、試料や診療情報等を研究目的に提供されることを希望されない場合は、下記の申し出先・問合せ先にご連絡ください。提供を拒否されても不利益を被ることはありません。

1 研究課題名	滋賀県周産期死亡調査
2 研究責任者の氏名と所属 研究機関の名称	越田繁樹 滋賀医科大学 総合周産期母子医療センター
3 研究期間	2017年9月6日～2029年6月30日
4 共同研究機関等の名称 と各施設の責任者の氏名	共同研究機関:なし 研究協力機関:滋賀県健康医療福祉部・医療政策課 情報提供機関および担当者:(別紙参照)
5 承認した倫理審査委員会と研究機関の長の許可	国立大学法人 滋賀医科大学倫理審査委員会承認され、国立大学法人 滋賀医科大学長また滋賀医科大学医学部附属病院長の許可を得ています。
6 研究の目的と意義	滋賀県は周産期死亡率が全国平均に比べ高い状態が続いていますが、人口動態調査上からのデータではその詳細が不明です。周産期死亡症例の周産期背景や死亡原因を明らかにすることで、死亡率減少へ向けた対策をとることができれば地域周産期医療において大変意義深いと考えます。
7 対象となる試料・情報の取得期間等	2016年1月より2028年12月までに京都大学医学部附属病院にて在胎22週以降の死産または生後28日未満に死亡されたお子様とのお母様
8 試料・情報の提供予定日	2024年12月20日～2028年12月31日
9 研究の方法と提供する試料や情報の項目	滋賀県の新生児死亡例および死産例の医療情報について、死亡届および死産届提出施設に調査票を郵送して調査を行います。 お母様の年齢などの基本情報、妊娠中の経過、お子様の出生時の情報やその後の経過に関するデータを収集します。
10 試料・情報の他研究機関への提供およびその提供方法について	調査票に記載し、研究責任者の所属期間である滋賀医科大学へ郵送して情報を提供します。研究にあたっては、個人を容易に同定できる情報は削除したり関わりのない記述等に置き換えたりして使用します。また、研究を学会や論文などで発表する時にも、個人を特定できないようにして公表します。
11 外国への提供の有無 (当該外国名、個人情報保護制度、受領者が講ずる個	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 (有の場合は、さらに情報も記載)

他機関提供

個人情報保護に関する措置)	
12 提供機関の長の氏名	京都大学医学部附属病院病院長 高折晃史
13 試料・情報の管理・提供責任者の氏名	京都大学大学院医学研究科 新生児学講座 荒木 亮佑
14 試料・情報の提供の辞退に関するお申し出先・お問い合わせ先	郵送先: 〒606-8507 京都府京都市左京区聖護院川原町 54 京都大学大学院 医学研究科 新生児学講座 荒木 亮佑 電話: 075-751-3290 荒木 亮佑 Email: r_araki@kuhp.kyoto-u.ac.jp
15 備考・その他 (参照 URL 等)	参照 URL: https://rinri.shiga-med.ac.jp/rinri/publish_document.aspx?ID=471

他機関提供

別紙 提供機関一覧

死産：金共子(大津赤十字病院)、初田和勝(近江八幡市立総合医療センター)、中島正敬(長浜赤十字病院)、卜部優子(草津総合病院)、木村俊雄(希望が丘クリニック)、浮田真吾(浮田クリニック)、中島彰(神野レディースクリニック)、秋山稔(南草津野村病院)、山田裕久(山田産婦人科)、渡辺恒久(渡辺クリニック)、佐藤重恭(佐藤クリニック)、太田道隆(太田産婦人科)、坂井千秋(坂井産婦人科)、横江保彦(ハピネスバースクリニック)、堀部暢人(ほりべレディースクリニック)、松島由生子(松島産婦人科)、川口晴菜(大阪府立母子医療センター)藤田浩平(大津赤十字病院)、李泰文(大津赤十字病院)、鶴崎産婦人科(鶴崎俊秀)、野村哲哉(野村産婦人科)、最上晴太(京都大学医学部附属病院)、小野哲男(近江八幡市立総合医療センター)、清水良彦(清水産婦人科)、浮田真吾(浮田クリニック)、小林昌(公立甲賀病院)、高橋良樹(市立大津市民病院)、上村真央(市立長浜病院)、辻俊一郎(高島市民病院)、竹林浩一(竹林ウイメンズクリニック)、千葉隆史(ちばレディースクリニック)、桂川浩(桂川レディースクリニック)、高橋剛(T's レディースクリニック)、奥野健太郎(愛染橋病院)、馬場真澄(大川産婦人科)、大西貴香(長良医療センター)、高中浩志(日本バプテスト病院)、笠原真木子(笠原レディースクリニック)、脇ノ上史朗(市立長浜病院)、大門篤史(第二共立病院)、奥田英人(浜田病院)、四方寛子(済生会滋賀県病院)、飯島康史(飯島病院)、高橋洋平(高知赤十字病院))

新生児死亡：吉田忍(近江八幡市立総合医療センター)、橋場信之(橋場レディースクリニック)、落合正行(九州大学病院)、山本正仁(長浜赤十字病院)、中島敏宏(市立大津市民病院)、中村健治(大津赤十字病院)、吉田忍(近江八幡市立総合医療センター)、中島彰(神野レディースクリニック)、山田裕久(山田産婦人科)、若野泰宏(豊橋市民病院)、友滝清一(京都大学医学部附属病院)、浮田真吾(浮田クリニック)